

# 講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

| 食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム |  |  |
|--------------------------------|--|--|
| 実施日時                           | 令和元年12月 4日（水） 14:40 ～ 15:40  |  |
| 実施場所                           | 電気電子工学科1年教室  |  |
| 実施形態                           | ①講義・講演   |  |
| 対象学生                           | 電気電子工学科 1年 42名（欠席者なし）  |  |
| 担当者                            | 鹿児島高専  | 企業・団体等   |
|                                | 地域共同テクノセンター<br>副センター長<br>准教授 吉満 真一<br>一般教育科<br>准教授 北菌 裕一   | 所属：株式会社明興テクノス<br>役職：技術本部技術ソリューション部部长<br>氏名：東 伸一<br>役職：業務本部総務部庶務課 課長<br>氏名：伊東 勝 |
| 実施内容                           | <p>まず、伊東課長より、『明興テクノス』についての説明があった。どのような部門があり、それぞれの部門についての主要業務に関する説明が丁寧に行われた。その中で、有資格者についての説明もあり、様々な資格を有した職員がいることを強調された。</p> <p>続いて、東部長により、絶縁不良や漏電、接地（アース）のこと等、電気電子に関する専門的な話があった。</p> <p>その後、配電盤・インバータ制御に関する課題が与えられ、グループ学習が行われた。課題解決に向け、グループごと活発なディスカッションが行われた。</p> <p>最後に、東部長より、基礎理解の大切さと自己啓発のためにも資格を積極的に取得することが話された。</p> <p>1年生の彼らにとって、今後の目標達成へ向けたとても貴重な講話であったと思う。</p> |  |

